

図書福袋

2025年1月
人文学部社会学科1年
赤堀 萌

1. 実施目的・背景について

本企画は図書館学生アドバイザースタッフ「C3」による「本との新しい出会い」を目的とした企画です。メンバーのオススメする本を福袋の形で展示することにより、今まで読んでことがないようなジャンルの本を読むことができます。学生の図書館利用促進や読書を好きになってもらうきっかけづくりにもなれば良いと考え、図書館福袋の企画を実施しました。

2. 実施日時、場所、C3参加者について

実施日時…12月18日(水)13:00～12月25日(水)12:00

場所…図書館1階 新聞コーナー付近

対象者…学内者(学生の読書推進のため)

3. 活動内容

みんなに読んでもらいたい本をC3メンバーが1人1冊以上選び、選んだ本に合わせたポップを作製しました。C3メンバーの作製したポップは見る人の興味を引くようなイラストや言葉が入っており、どのポップも丁寧に作られていました。準備期間中に本を入れるための福袋を英字新聞で新しく作り直し、展示する際に注目してもらえるように折り紙等で飾り付けも作製しました。

また、福袋を実際に借りた人にはアンケートを実施し、アンケートに回答してくださった方には紙製のブックカバーをプレゼントしました。



4. 成果

準備した図書館福袋10冊のうち、5冊が貸出されました。アンケートの回答には「ポップに惹かれて本を借りた」という意見や「ポップのイラストが凝っていて良い」という意見があり、やはりポップを作製することは図書館を利用する学生に本への興味を持ってもらえるため、かなり効果的でした。また、「普段読まない本が読めて良い」という意見もあり、図書館福袋企画の目的でもある「本との新しい出会い」のきっかけにもなったと考えています。

次回の図書館福袋企画では企画に参加したC3メンバーからの感想を踏まえながら、さらに良い図書館福袋企画を実施していきたいと思いました。また、図書館福袋企画を沢山の学生に知ってもらい、借りてもらえるように学内での告知やアンケート回収率の向上に力を入れていきたいです。